

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-84895

(P2002-84895A)

(43) 公開日 平成14年3月26日 (2002.3.26)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>

A 0 1 G 9/02

識別記号

1 0 3

F I

A 0 1 G 9/02

テマコード<sup>\*</sup> (参考)

1 0 3 G 2 B 0 2 7

1 0 3 U

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2000-281185 (P2000-281185)

(22) 出願日 平成12年9月18日 (2000.9.18)

(71) 出願人 594114514

有限会社コーヨー

栃木県真岡市亀山1942番地

(72) 発明者 裕 典子

栃木県真岡市亀山1942番地 有限会社コー

ヨー内

(74) 代理人 100077241

弁理士 桑原 稔 (外1名)

Fターム (参考) 2B027 NC02 NC18 ND01 QB06 QD02

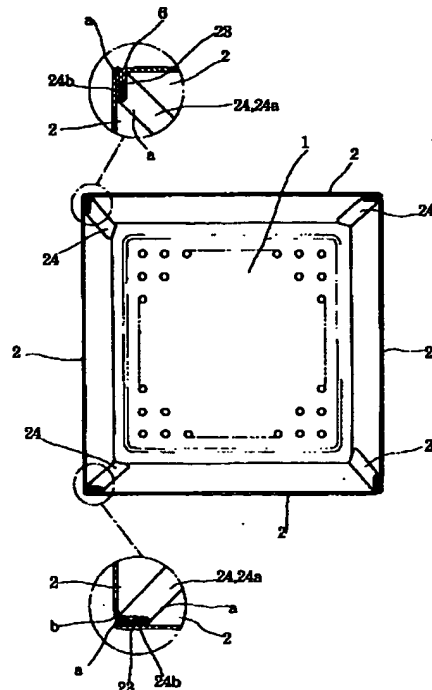
QD03

(54) 【発明の名称】 植栽用容器

(57) 【要約】

【課題】 植栽用の容器を、複数の金属製の側板を組み付け合わせて容易かつ適切に構成できるようにすると共に、できる限り低廉に供給できるようにする。

【解決手段】 底板1と、同寸同形の複数枚の側板2、2…により構成される。各側板2がそれぞれ、上下方向に向けられる一辺部を折り返し縁aとして側板2の内面側に折り返される第一の組み付け用耳部23を備えると共に、上下方向に向けられる他辺部を折り曲げ縁bとして側板2の内面より突き出す向きに折り曲げられる第一部分24aと、第一部分24aの突き出し端を折り返し縁aとして第一部分24aの外面側に折り返される第二部分24bとを持った第二の組み付け用耳部24を備えている。第二の組み付け用耳部24の第一部分24aと第二部分24bとの間に第一の組み付け用耳部23を入れ込ませた状態で第二の組み付け用耳部24を加圧変形させて、各側板2を組み付け合わせている。



BEST AVAILABLE COPY

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 底板と、同寸同形の複数枚の側板とにより構成される上面開口の金属製の容器であって、前記複数の側板がそれぞれ、前記容器の上下方向に向けられる一辺部に、当該一辺部を折り返し縁として当該側板の内面側に折り返される第一の組み付け用耳部を備え

ると共に、当該容器の上下方向に向けられる他辺部に、当該他辺部を折り曲げ縁として前記側板の内面より突き出す向きに折り曲げられる第一部分と、この第一部分の突き出し端を折り返し縁として当該第一部分の外側面に折り返される第二部分とを持った第二の組み付け用耳部を備えており、

前記複数の側板がそれぞれ、隣り合う二つの側板の一方の前記第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分との間に前記第一の組み付け用耳部を入れ込ませた状態で当該第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分とにより当該第一の組み付け用耳部を挟み付けるように当該第二の組み付け用耳部を加圧変形させて、当該隣り合う二つの側板の一方に組み付けられていると共に、

隣り合う二つの側板の他方の前記第一の組み付け用耳部を、前記第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分との間に入れ込ませた状態で当該第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分とにより当該第一の組み付け用耳部を挟み付けるように当該第二の組み付け用耳部を加圧変形させて、当該隣り合う二つの側板の他方に組み付けられていることを特徴とする植栽用容器。

【請求項2】 複数の側板がそれぞれ、下辺部に当該下辺部を折り曲げ縁として当該側板の内面より突き出す向きに折り曲げられる底板支持用耳部を有していることを特徴とする請求項1記載の植栽用容器。

【請求項3】 底板と複数の側板とが銅又は銅合金によって構成されていることを特徴とする請求項1又は請求項2記載の植栽用容器。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、内部に植栽用の土などを入れ込んで草木を植え込み、かかる草木を栽培するために用いられる植栽用容器に関する。

## 【0002】

【従来の技術】草木の栽培にあたっては、陶器製の植木鉢、プラスチック製の植栽用ポットなどが用いられている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】こうした草木の栽培に用いる容器を金属製とした場合、容器を構成する金属から生じるイオンにより、容器に入れ込まれた土などに含まれる水分を腐敗し難くする効果が期待できる他、こうした容器自体に防虫効果を付与することができ、さらに、こうした容器を比較的軽く、また丈夫に構成するこ

とができる。

【0004】そこでこの発明は、こうした植栽用の容器を、複数の金属製の側板を組み付け合わせて容易かつ適切に構成できるようにすると共に、できる限り低廉に供給できるようにすることを主たる目的とする。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するために、請求項1記載の発明にあつては、植栽用容器を、底板と、同寸同形の複数枚の側板とにより構成される上面開口の金属製の容器であつて、前記複数の側板がそれぞれ、前記容器の上下方向に向けられる一辺部に、当該一辺部を折り返し縁として当該側板の内面側に折り返される第一の組み付け用耳部を備えると共に、当該容器の上下方向に向けられる他辺部に、当該他辺部を折り曲げ縁として前記側板の内面より突き出す向きに折り曲げられる第一部分と、この第一部分の突き出し端を折り返し縁として当該第一部分の外側面に折り返される第二部分とを持った第二の組み付け用耳部を備えており、前記複数の側板がそれぞれ、隣り合う二つの側板の一方の前記第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分との間に前記第一の組み付け用耳部を入れ込ませた状態で当該第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分とにより当該第一の組み付け用耳部を挟み付けるように当該第二の組み付け用耳部を加圧変形させて、当該隣り合う二つの側板の一方に組み付けられていると共に、隣り合う二つの側板の他方の前記第一の組み付け用耳部を、前記第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分との間に入れ込ませた状態で当該第二の組み付け用耳部の第一部分と第二部分とにより当該第一の組み付け用耳部を挟み付けるように当該第二の組み付け用耳部を加圧変形させて、当該隣り合う二つの側板の他方に組み付けられている構成を備えたものとした。

【0006】かかる構成によれば、金属製の板体から打ち抜かれる同寸同形の前記側板によって角筒状体を容易かつ適切に構成して、これをもって植栽用容器の側部とすることができ、この結果、金属製の植栽用容器を容易かつ低廉に構成することができる。

【0007】また、請求項2記載の発明にあつては、請求項1記載の植栽用容器における複数の側板がそれぞれ、下辺部に当該下辺部を折り曲げ縁として当該側板の内面より突き出す向きに折り曲げられる底板支持用耳部を有しているものとした。

【0008】かかる構成によれば、このように折り曲げられる各側板の底板支持用耳部の上面をもって前記底板の縁部下面を支えるようにして、当該底板により容器の底部を構成させることができる。

【0009】また、請求項3記載の発明にあつては、請求項1又は請求項2記載の植栽用容器における底板と複数の側板とが銅又は銅合金によって構成されているものとした。

【0010】銅あるいは銅合金は、低廉で入手しやすく、そのイオンに高い腐敗防止効果が認められ、さらに、防虫効果を有するばかりか、その肌が美しい光沢を有することから、かかる構成によれば、植栽用容器を低廉かつ適切に構成することができる。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、図1ないし図6に基づいて、この発明の典型的な実施の形態について説明する。

【0012】なお、ここで図1は、この実施の形態にかかる植栽用容器の全体構成を理解しやすいように、四枚の側板2、2…を組み付け合わせて構成された当該容器の側部と、この側部内に当該容器の開口3側から入れ込まれる底板1とを分離した状態で示しており、また、図2は、かかる容器を当該開口3側から見た状態として、また、図3は縦断面の状態として、また、図4は、横断面の状態として、それぞれ当該容器を示している。また、図5は、各耳部23、24、25、26を折り曲げないしは折り返していない状態で前記側板2の一枚を側方から見て示している。(なお、図5においては、各耳部23、24、25、26の折り曲げ縁bおよび折り返し縁aとなる箇所を破線で表して示している。)さらに、図6は、かかる各耳部23、24、25、26を折り曲げないしは折り返した状態の側板2の一枚を斜視の状態として示している。

【0013】この実施の形態にかかる植栽用容器は、内部に植栽用の土などを入れ込んで草木を植え込み、かかる草木を栽培するために用いられる容器である。

【0014】かかる容器は、底板1と、同寸同形の複数枚の側板2、2…とにより構成される上面開口3の金属製の容器として構成されており、かかる開口3より植栽用の土などが入れ込まれて草木が植え込まれるようにしてある。

【0015】また、前記底板1と各側板2とをいずれも金属製としている。これにより、容器中に入れ込まれた前記土などに含まれた水に金属イオンを供給させることができ、この金属イオンの作用により当該土などに含まれた水を腐敗し難くすることができると共に、植え込まれた草木の活性化を促すことができる。

【0016】かかる金属イオンを容器中に入れ込まれた土などに含まれた水に効果的に供給させる観点からは、前記底板1と各側板2とは、金、銀、銅、亜鉛などの金属イオンを前記土などに含まれた水に比較的多く供給する金属、あるいは、そうした金属の合金によって構成することが好ましい。

【0017】特に、銅あるいは銅合金は、低廉で入手しやすく、そのイオンに高い腐敗防止効果が認められ、さらに、防虫効果を有するばかりか、その肌が美しい光沢を有することから、前記草木を栽培するための容器の構成材料として最適である。

【0018】また、かかる容器は、前記側板2を、同寸

同形の複数枚の側板2、2…によって構成している。具体的には、この実施の形態にあつては、かかる各側板2、2…をそれぞれ、かかる容器の前記開口3の縁を形成する上辺部20と、かかる容器の上下方向に向けられる辺部21と、かかる容器の底を巡る下辺部22とを備えた四角形の板状をなすように構成している。また、各側板2、2…をそれぞれ、上辺部20を下辺部22よりも長くさせた台形状をなすように構成している。また、この実施の形態にあつては、四枚の前記側板2、2…により前記容器の側部を構成しており、かかる容器は方形の横断面形状を備えた角筒状をなすように構成され、また、前記開口3側から容器の底に向けて次第に内部空間を狭くするように構成されている。

【0019】また、前記各側板2、2…がそれぞれ、前記容器の上下方向に向けられる一辺部21に、当該一辺部21を折り返し縁aとして当該側板2の内面側に折り返される第一の組み付け用耳部23を備えると共に、当該容器の上下方向に向けられる他辺部21に、当該他辺部を折り曲げ縁bとして前記側板2の内面より突き出す向きに折り曲げられる第一部分24aと、この第一部分24aの突き出し端を折り返し縁aとして当該第一部分24aの外側面に折り返される第二部分24bとを持った第二の組み付け用耳部24を備えている。

【0020】この実施の形態にあつては、かかる第一の組み付け用耳部23および第二の組み付け用耳部24共に、かかる側板2の上下方向にある辺部に互る長さを持つように構成されている。

【0021】そして、この実施の形態にあつては、前記各側板2、2…がそれぞれ、隣り合う二つの側板2、2の一方の前記第二の組み付け用耳部24の第一部分24aと第二部分24bとの間に前記第一の組み付け用耳部23を入れ込ませた状態で当該第二の組み付け用耳部24の第一部分24aと第二部分24bとにより当該第一の組み付け用耳部23を挟み付けるように当該第二の組み付け用耳部24を加圧変形させて、当該隣り合う二つの側板2、2の一方に組み付けられており、これにより角筒状をなす前記容器の側部が形成されている。

【0022】この結果、この実施の形態にあつては、金属製の板体から打ち抜かれる同寸同形の前記側板2によって容器の側部を形成させることができ、金属製の容器を容易かつ低廉に構成することができる。

【0023】なお、この実施の形態にあつては、前記各

10

20

30

40

50

側板2、2…の上辺部20にそれぞれ、当該上辺部20を折り返し縁aとして当該側板2の内面側に折り返される開口縁取り用耳部25が設けられており、この開口縁取り用耳部25によって前記容器の開口3の縁部に縁取り面25aを形成させるようにしてある。

【0024】また、この実施の形態にあつては、前記各側板2、2…の下辺部22にそれぞれ、当該下辺部22を折り曲げ縁bとして当該側板2の内面より突き出す向きに折り曲げられる底板支持用耳部26が設けられている。そして、この実施の形態にあつては、このように折り曲げられた各側板2、2…の底板支持用耳部26の上面をもって前記底板1の縁部10の下面を支えるように、前記開口3側から組み付け合わされた当該各側板2、2…によって構成された角筒状をなす容器の側部の底側の内面形状に倣った四角形の外形形状を持った底板1を入れ込むと共に、この底板1の縁部10と当該底板支持用耳部26とを接着や溶着などして固着させて、容器の底部を構成させている。

【0025】この実施の形態にあつては、かかる底板1は、前記底板支持用耳部26に支持・固着される縁部10を除いた箇所を容器の内側に向けて突き出させるように成形されており、また、このように突き出された部分に水抜き用の複数の小孔11、11…を透設状態に備えている。

【0026】また、この実施の形態にあつては、前記側板2に形成された第一の組み付け用耳部23、第二の組み付け用耳部24、開口縁取り用耳部25および底板支持用耳部26共に、四角形状をなす側板2の隅部にある各耳部23、24、25、26の側縁部xを、当該側板2の各辺部23、24、25、26よりも各耳部23、24、25、26の突き出し縁部yが短くなるように傾斜させており、折り曲げあるいは折り返された各耳部23、24、25、26同士が前記隅部において重なり合わないようにしてある。(図5)

【0027】以上に説明した実施の形態にあつては、同寸同形の四枚の側板2、2…によって方形の横断面形状を備えた角筒状をなすように容器の側部を形成させており、前記第一の組み付け用耳部23を第一部分24aと第二部分24bとの間に入れ込ませる前記第二の組み付け用耳部24は側板2の内面に対して当該第一部分24aがほぼ90度の角度を持つように折り曲げられているが、三枚以上の同寸同形の側板2、2…を用意すること

により、容器の側部の横断面形状を異ならせた植栽用の金属製の容器を支障無く構成することができる。

【0028】例えば、三枚の側板2、2…によって三角形の横断面形状を備えた角筒状をなすように容器の側部を形成させることができる。この場合には、前記第一の組み付け用耳部23を第一部分24aと第二部分24bとの間に入れ込ませる前記第二の組み付け用耳部24は側板2の内面に対して当該第一部分24aがほぼ60度の角度を持つように折り曲げられるものとされる。

10. 【0029】また、例えば、五枚の側板2、2…によって五角形の横断面形状を備えた角筒状をなすように容器の側部を形成させることができる。この場合には、前記第一の組み付け用耳部23を第一部分24aと第二部分24bとの間に入れ込ませる前記第二の組み付け用耳部24は側板2の内面に対して当該第一部分24aがほぼ108度の角度を持つように折り曲げられるものとされる。

【0030】

【発明の効果】この発明によれば、金属製の植栽用容器を、複数の金属製の側板を組み付け合わせることで容易かつ適切に構成することができ、また、できる限り低廉に供給することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】植栽用容器の分解斜視図

【図2】同平面図

【図3】同縦断面図

【図4】同横断面図

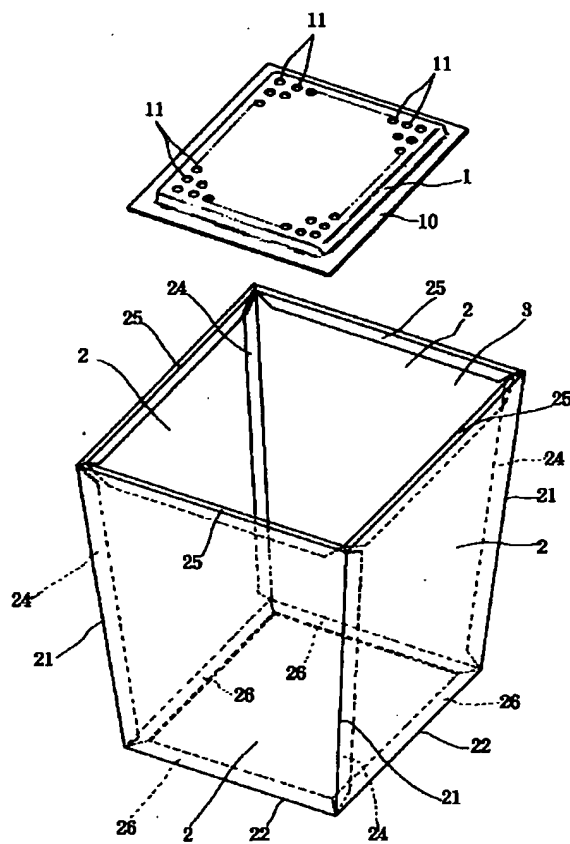
【図5】植栽用容器を構成する側板2の一つを各耳部23、24、25、26を折り曲げ、あるいは、折り返さない状態で示す側面図

【図6】植栽用容器を構成する側板2の一つを示す斜視図

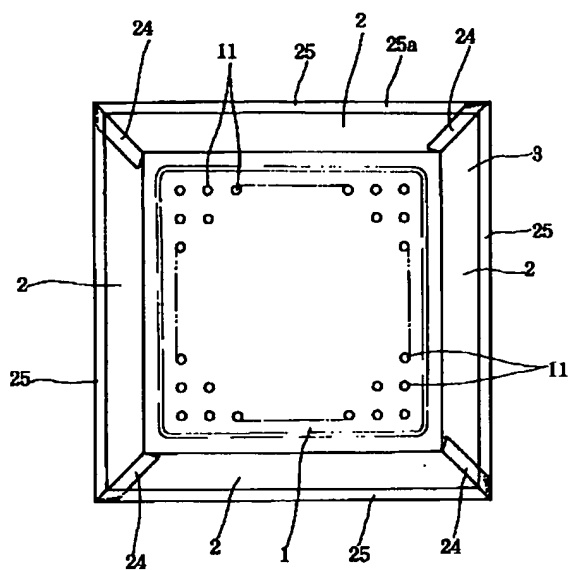
【符号の説明】

- 1 底板
- 2 側板
- 3 開口
- 23 第一の組み付け用耳部
- 24 第二の組み付け用耳部
- 24a 第一部分
- 24b 第二部分
- a 折り返し縁
- b 折り曲げ縁

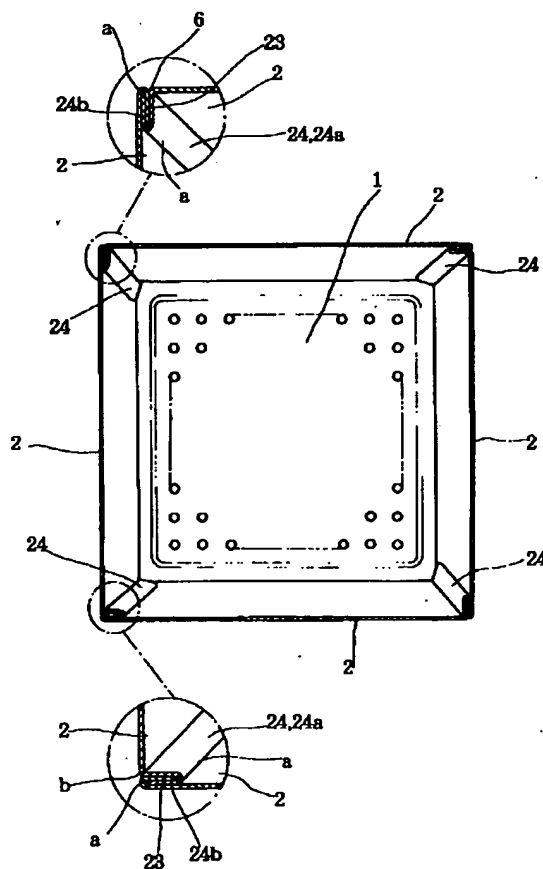
【図1】



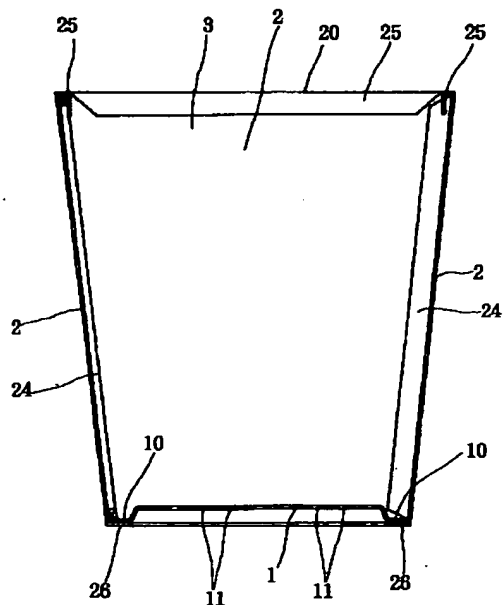
【図2】



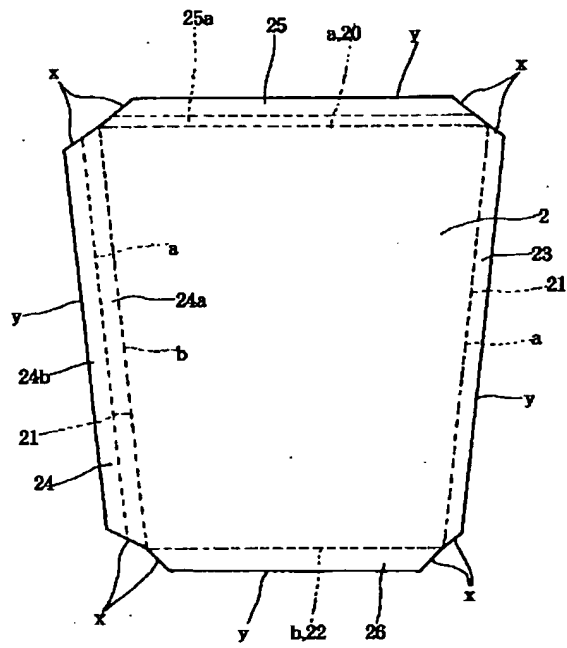
【図4】



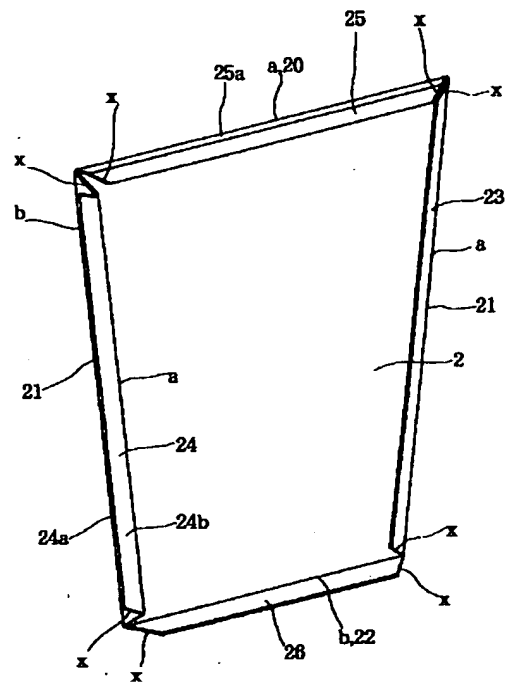
【図3】



【図5】



【図6】



PAT-NO: JP02002084895A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002084895 A

TITLE: CONTAINER FOR PLANTATION

PUBN-DATE: March 26, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
YOKU, NORIKO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KOYO:KK	N/A

APPL-NO: JP2000281185

APPL-DATE: September 18, 2000

INT-CL (IPC): A01G009/02

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a container for plantation, which can easily and suitably be formed by assembling plural metal side plates each other and can be supplied as much inexpensively as possible.

SOLUTION: This container for plantation, comprising a bottom plate 1 and plural side plates 2, 2... each having the same size and the same shape. Each side plate 2 has the first assembling selvage 23 folded back on the inner side of the side plate 2 on one side directed in the vertical direction as a folded edge (a) and further has the second assembling selvage 24 comprising the first portion 24a folded in the direction projected from the inner side of the side plate 2 on the other side directed in the vertical direction as a folded edge (b) and the second portion 24b folded back on the outer side of the first portion 24a at the projected edge of the first portion 24a as a folding edge (a). In a state that the first assembling selvage 23 is inserted between the first portion 24a and the second portion 24b of the second assembling selvage

24, the second assembling selvage 24 is pressed and deformed, thus assembling the side plates 2 each other.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**